

## 人づくり(3)

名古屋市内のスクールランチは、子どもが好きな物しか選ばないため、健康(栄養)のことを考え、給食かお弁当の選択にしていただけませんか。(名古屋市、40代女性)

〔回答〕

スクールランチは、自己の健康とそれに適した食生活が自主的に管理できる能力を育てることを目標の一つとした学校給食です。

献立は、「学校給食実施基準」に基づいて、教育委員会の栄養士および学校の栄養職員によって作成されており、したがって、どの選択献立を選んでいただいても栄養面について、かたよりはありません。

選択献立により、「好きな物しか選ばないため」子どもの健康(栄養)においてご心配とのことですが、どの献立においても、野菜・豆類・根菜類・海草などを組み合わせた献立構成になっています。そのため不足しがちなビタミン類・カルシウム・食物繊維などを必要量摂取できるようになっています。

献立表やスクールランチだより等で必要な知識の普及を行っていますが、さらに、生徒の嗜好調査、残菜量の調査を行い、味の面でも献立の改善をしながら現在に至っています。ご理解くださるようお願いいたします。【名古屋市教育委員会学校保健課】

学校週5日制になって、土日の児童たちの過ごし方が問われている。懸命に努力している児童達は問題ないが、他の児童は非行に走りやすいのではないかと。(一宮市、40代男性)

〔回答〕

青少年の人間形成にとって、家庭における教育の果たす役割は極めて大きいものです。

しかし、子どもと家庭を取り巻く社会の急激な変化は、家庭の教育力のみならず地域の教育力の低下を招き、様々な問題が生じています。こうした状況の中での学校週5日制は、家庭や地域の教育機能の回復と活性化及び青少年の健全育成をめざす上で、またとない機会であるととらえています。

学校週5日制での週末は、家庭及び地域で過ごすとともに、様々な体験を通して、人間形成の土台を培っていくことが必要であり、県教育委員会としては、家庭や地域社会における生活体験、自然体験、社会体験などを豊かにし、青少年が遊び、スポーツや文化活動、あるいは自然とふれあう活動、社会参加活動などの多様な活動に参加できる場や機会を充実するように努めてきました。今後とも、学校、家庭及び地域社会とのより密接な連携を図りながら、施策を積極的に進めていきたいと考えています。【教育委員会生涯学習課】

近年、24時間型社会の進行、家族のふれあいの不足、育児不安などに起因する家庭の教育力の低下など、さまざまな社会環境の変化の中で、青少年が非行に走ることが憂慮されております。

このため、愛知県では大人や地域住民に青少年の非行防止・健全育成の重要性を自覚していただくため、「青少年の非行問題に取り組む県民運動」を始めとして、各種の県民運動を展開しております。

特に、「青少年の非行問題に取り組む県民運動」につきましては、青少年が開放感から問題行動

を起こしやすい夏休みと冬休みの期間中をターゲットとして、強調期間を設定し、青少年への声かけや非行防止啓発活動を実施し、地域ぐるみで青少年の非行防止や健全育成を推進しているところ  
であります。

今後とも、県民総ぐるみの県民運動を展開するなど、青少年の非行防止対策を講じてまいります  
ので、御理解と御協力をお願いいたします。 【県民生活部社会活動推進課】

定時制・通信制課程全般の情報が少なく、入学後に現実とのギャップに悩む生徒も少なくないの  
で、正しく理解してもらい、入学者の増加につなげるため、積極的にPRしてほしい。

(江南市、20代男性)

〔回答〕

定時制・通信制高等学校は勤労青少年だけでなく、さまざまな入学動機をもつ人の学びの場とし  
て、重要な役割を担っています。

定時制・通信制高等学校の広報活動に関しては、全日制と同様にホームページや冊子により行っ  
ております。愛知県教育委員会のホームページ上では全日制と並んで定時制・通信制課程の入学者  
選抜に関する案内を掲載しています。また、このホームページ上の「探そマイ！スクール」におい  
ても全日制と同様に定時制・通信制の学校紹介をしており、愛知県教育振興会発行の「公立高等学  
校ガイドブック2007」においても、定時制・通信制高等学校のページをつくり紹介しています。

また、体験入学については、夜間定時制課程においては夜間の体験となることや、教員数が少な  
いことなどにより、対応が難しい面がありますが、昼間定時制課程においては「学校見学会」や「募  
集説明会」を実施しています。

体験談などについては、定通教育振興会の主催により毎年開催される「定時制通信制生徒生活体  
験発表大会」において代表生徒に発表してもらい、広く定時制・通信制の学校生活について知って  
いただく機会としております。

いただいたご意見を参考に今後とも定時制・通信制教育への理解の普及に努めてまいります。

【教育委員会高等学校教育課】